

# **GS 2023**春夏

シンガポール

SDGsの領域でグローバルな学び



GS 2023プログラム取組発表

# シンガポール

シンガポールのナンヤンポリテクニッ ク (NYP)との協働型PBLによるSDGs の領域でのソーシャルアントレプレ ナーシップのプログラム



## 学びの展開

Padletリンク



### この活動を通じた気づきの共有

いつも教室内・学内で顔を合わせて学ぶ仲間 たちに加えて、会ったことがない同年代のシ ンガポールの学生たちとSDGsについて問題 意識や取り組み方を共有することができた!

### 受講生のふりかえり

現地に居なくても、ICTの発展によりネットワー クの中で同じ物を共有できるようになった。こ れにより、人類が宇宙に版図を伸ばしていった 後も、地球にいるときと同じような状況で学び を得ることができるようになるのではないだろ うか。



プログラム内容





オンラインによるサマープログラム

【シンガポール・ナンヤンポリテクニック (NYP) との国際チームによるPBL型GS] SDGsの統合的な領域で、「安心・安全な」 未来社会の創造について、アントレプレ ナーの観点から、海外の学生たちとディス カッションしながら、ともにグローバル・ グローカルなイノベーションをしよう!

ICTをフル活用して、現地に行けなくてもNYPの学生 と同じバーチャルな教室で同じページで学びを共有し ていった。



:Padlet





時差の違い、カリキュラムの違いを克服するため に、ICTフル活用で非同期型の学びの展開

<u>一度も会って話したことのない仲間と共に学ぶ!</u>

- 1. 共感によるチームビルディング (エンパシー ビルディング)
- 2. Padletキャンバスでいつでも同じページで学 びを共有
- 3. 言語の壁もICT活用で、日本語と英語で同時 にディスカッション
- 4. プレゼン動画、PPTで、非同期型でプレゼン、 フィードバックをおこなう。
- 5。お互いに認め合う関係づくり

異なる文化、価値観、社会的課題について学び、 ジェンダー平等、教育、健康、人権、社会的インク ルージョンなどのテーマを探求できます。異文化への 理解を深め、社会的な問題に対処するスキルを養いま

グローバルスタディを通じて学んだ知識を実際の課 題に適用し、プロジェクトや研究を通じて解決策を模 索します。国際的な組織やNGOでのボランティア活動 やインターンシップも検討する価値があると思います。

どんなプロ

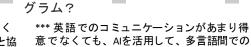
みました。



コミュニケーションが可能なように工夫して







to-yamamoto@kuins.ac.jp

2078-341-6060 (237)



シャルアントレプレナーシップの授業です。

# GS (シンガポール) 学びのふりかえり

氏名	PQ.N	2. ナンヤンポリテクニックのプロジェクトチームについて、何かコメントがあれば 、書いてください。
林 大翔	*	私は、初めて海外の大学とGSといった形で交流して様々なことを学べた。 特に語学面について少し鉛のある語源だった。
ダウ テイ フォン	*	とても役に立ちました。提案や解決をしっかり出して、よく勉強できました。これから、SDGsに向けた 2取り組みの一部であり、個人、組織、政府が共同で実施することで、より持続可能な未来を構築するのに 役立ちます。SDGsの達成に向けた行動が重要であり、個人やコミュニティの協力が必要だと思います。
姜沐	*	2 このチームは役割分担を通じて迅速に課題を完了しました。私はそこから多くの知識を得ることができま した。
張林	*	ナンヤンポリテクニックのプロジェクトチームは取り込んだものを勉強しました。将来、日常生活や職場 で助かります。
シュウ シデ	<b>*</b>	シンガポールで提供されている国際的な学際的プログラムや学習体験があります。シンガポールは国際的な教育機関が多くあり、異なる国からの学生が異文化を体験し、多様な視点を持つ機会を提供しています 2 国際的な視点の養成、多文化共感、キャリアの機会などのところに役に立つと思います。グローバルスタディは、異なる文化、歴史、政治、社会、経済についての理解が深まり、国際的な問題に対する洞察力が養われます。
山中 裕陽	*	2凄くしっかりできていて私も負けないように頑張ります

		3. <b>GS</b> (シンガポール)はあなたにとってどんな「新しい学び」がありましたか?
林 大翔	Þ	シンガポールの大学はどのような大学でどのように授業が進められているのか。またどのような人がこの グローバルスタディを受講しているのか。 色々なことが知れ、様々なことが学べたと私自身実感している。 シンガポールの人はどのような言葉を使いどんな発音なのかも知れた。 SDGsについてしっかり勉強できました。 特に、世界の中でまた戦争が続いて、とても悪影響されました。子供が将来の粉なのに、無罪で死んでし
ダウ テイ フォン	*	まっていて、とてもかわいそうだった。それこそ、SDGSに関している問題解決方法を大事になってきた 3。
		持続可能な開発のために世界中の政府、企業、市民社会などが連携し、共同で取り組むべき重要な課題と されています。SDGsの達成は、貧困削減、社会的不平等の減少、環境保護など、世界の持続可能な未来 を築くための重要なステップとされており、国際的な共同努力が必要とされています。
姜沐	*	3 言?スキルの向上:他の国の学生と一緒に交流したり、学習したことにより、新しい言?を習得する機会が増えます。外国?を習得することは、国?的なコミュニケーションやキャリアの面で非常に効用です。特には英語を勉強してました。なぜかというと、日本語を勉強して以来、英語を勉強していなくて、だん
張 林	*	3だん英語の発音や文法などを忘れてしまいました。 また、他の人の発表や自己紹介に対して、評価するを通じて、発表のやり方などを勉強しました。 まず、SDGsについて勉強し、理解してきました。SDGsを学ぶことは、個人に行動を起こすインスピレ ーションを与えます。持続可能な開発への貢献は、小さなスケールから大きなプロジェクトまで、個人や
シュウ シデ	3	3コミュニティができることが多くあります。SDGsを学ぶことは、問題解決能力を向上させます。これらの目標は複雑な課題に対処するための指針を提供しており、問題の原因を分析し、解決策を見つけるスキルを育むのに役立つと思います。 国外の大学の生徒とSDGsといった世界全体に関連するテーマについて探求し、国際的な問題について
永野 太一	*	3 洞察を深めることができたと思う。また、国際社会でのキャリアや活動に役立つスキルを磨くことができた。 まずはsdgsについて、深い学びが出来ました。授業だけでなく、授業資料などを作成するために24個の
山中 裕陽	*	目標をそれぞれしっかりと調べて、深く理解しました。その他には、海外の方々との交流など。実際に交流をしていたというわけではありませんでしたが、海外の人の動画を見て評価をつけたりしたのは、間接的に交流しているみたいで楽しかったです

### 4. この先、どんなことを探求していきたいですか? 私がグローバルスタディでシンガポールを選択した理由は、将来シンガポールに旅行に行きたいと思って おり、シンガポールはどのような国でどのような言葉を使っているかそういったことが学びたくてシンガ ポールを選択した。実際に今回このグローバルスタディを受講してシンガポールの人は、鉛のある英語を ◆ 4話すことが分かった。この学びはとても大きなことだと思う。なぜなら、今後シンガポールに行くまでに 林 大翔 対策ができるからだ。 今回のこの授業で学んだことを今後旅行に行く際に生かそうと私は思う。 今回の授業はとてもいい経験であり、多くのことを学べたと思う。 ダウ テイ フォン \* SDGSの16番目のゴールでの「平和と公正をすべての人に」を心からより探求していきたいです。 みんなでお互いに、声を出し、行動をしていこうというイメージを現実にしたいです。 姜沐 ◆ 4大学の成績を高めていくことが大切だと思います。 異なる文化、価値観、社会的課題について学び、ジェンダー平等、教育、健康、人権、社会的インクルー ジョンなどのテーマを探求できます。異文化への理解を深め、社会的な問題に対処するスキルを養います シュウ シデ ▶ 4。グローバルスタディを通じて学んだ知識を実際の課題に適用し、プロジェクトや研究を通じて解決策を 模索します。国際的な組織やNGOでのボランティア活動やインターンシップも検討する価値があると思 います。 永野 太一 ▶ 4国際政治や国際文化、環境問題など世界全体に関連するテーマについて探求したい。 sdgsについて学ばべば学ぶほど、世界の教育格差や貧困問題などが気になりました。現在の私の力では 山中 裕陽 4 微々たることしかできないので、もう少し大人になってから、教育格差や貧困問題を解決できるような人 物になれるように今後は過ごしていきたいと思います。